



左ページ

**1~7 兵庫県加古郡M氏邸**

敷地面積：212.17㎡ (64.1坪)  
 延床面積：156.32㎡ (47.2坪)  
 工法：木造軸組工法  
 家族構成：夫婦+子供1人

1 外回りもしっくい壁や平瓦、レッドシダー材の壁など自然素材を徹底使用し、デザインをシンプルにしてコストを抑えている 2 LDの床はUV塗装した無垢のサクラ材で肌触りがよく、キズにも強い。琉球畳の和室とつなげて、広がりもくつろぎ感もアップ 3 対面式のキッチンは吊り戸棚をつけず、開放感を優先 4 親世帯の和室からは庭の眺めが楽しめるよう、雪見障子を 5 階段ホールにも大きな窓を確保し、北側からの安定した明るさで趣味や読書も楽しめる場に 6 玄関にはスギ材の扉をつけた大容量の収納スペースを設置。トップライトにも木のルーバーを 7 リビング前と和室前で2つの表情を持つ庭。塀の1部は半透明樹脂にして明るさを得ている

無垢の床や建具、しっくい壁など  
 こだわりの自然素材を標準仕様に



建築家とコラボレーションし  
 デザイン性の高い家づくりも可能

気密性能「C値」は0.4cm<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>  
 家を丸ごと覆う「純」外断熱工法

## こだわりの自然素材で建てる省エネ健康住宅 外断熱と24時間換気で、夏も冬も家中快適に

### 自然素材+外断熱で 健康的な室内環境を実現

「アレルギー体質の子供のために健康的な家になりたい」と希望したMさん。自然素材をたっぷり使い、結露や温度差の少ない高气密・高断熱住宅を追求する日置建設に設計・施工を依頼した。プラン前に1か月かけてじっくりヒアリング。「素材のメリットだけでなくデメリットも誠実に話してくれたので、信頼してお任せしました。見学会で構造の段階から完成住宅まで、実際に確認したのも安心感につながったという。LDの床は無垢のサクラ材、壁はスイスの水河粘土を使った塗り壁。建具もスギ材でオリジナル製作する

「不安解消講座」などのイベントを毎月開催

完成住宅や構造見学会のほか、本社での講習会やイベントも頻りに開催している。開催予定や詳細はインターネット同社サイトの「イベント情報」のページで確認を

「不安解消講座」では土地選びから住宅ローン、自然素材、気密・断熱など、家づくりに際して役立つ知識が、建築家や銀行スタッフなど各種のプロから伝授される

### 日置建設

日置建設株式会社  
 兵庫県明石市大久保町江井島1748-2 TEL:078-936-4320 営業時間:8:00~17:00  
 (第1・3土と日祝休) <http://www.k-hioki.com> E-mail: [h@k-hioki.com](mailto:h@k-hioki.com)

設立：1970年7月  
 資本金：2000万円  
 従業員数：8名  
 施工エリア：兵庫県南部  
 施工実績：9棟 (2006年度)  
 対応可能工法：木造軸組工法、鉄骨、ウッドハウス  
 木造軸組全工法  
 本体価格の目安：坪単価50万円～  
 アフター保証：定期点検、ウッドハウス総合保証10年 (地盤保証10年、瑕疵保証10年、シロアリ保証10年、完成引渡保証)  
 建設業許可番号：兵庫県知事許可 (特-16) 第401706号  
 1級建築士事務所登録番号：兵庫県知事登録第400675号

社長より：私自身が小さい頃からアレルギー体質であったため、10年前より健康住宅の研究を始めました。全国を歩いてさまざまな業者と直接交渉。ようやく見つけた質とコストに納得できる素材を使用し、こだわりのある自然素材の家をつくっています。さらに最近では木や太陽、風を考慮した「環境共生住宅」も視野に入れた家づくりをし、引渡後も快適に暮らすための提案もしています。詳しくはホームページをぜひご覧ください。ブログや新着情報など、ほぼ毎日更新しています。



資料請求・お問い合わせ先：TEL078-936-4320

資料請求ハガキ&FAX

など、こだわりぬいた素材を使用した家は、自然の調湿作用のおかげで空気がサラッとするが嬉しい。この建物を基礎から屋根まですっぽり覆った「外断熱工法」で、室内の温度を安定。「全熱交換型24時間換気システム」により、新鮮な空気環境を保っている。その快適さはMさんも実感。「大きな窓の開放的な家ですが、冬もオイルヒーター1台で十分暖かく、結露もありませんでした。夏もエアコン1台で快適に過ごせるという省エネ性もうれしいですね。」

### 建築家とのコラボも可能 デザイン住宅を予算内で

日置建設では建築家とのコラボレーションも積極的に進めている。写

真のM氏邸は一級建築士事務所「スペースプロ」の岡田氏のデザイン。高めの扉で囲ったコートハウスにし、周囲の住宅からの視線は避けながら明るさと開放感を確保している。木やしっくいの質感を生かした外観も印象的だ。室内への光の取り入れ方も、明るさに導かれる人間の心理に寄り添って、建築家ならではの設計である。コスト管理は日置建設が行うため、建築家は思う存分デザインに集中できるのもメリットだ。営業スタッフは1人もいない同社。「無理に追客をしなくても、考え方に共感すればお客様は来てくださる」との方針を貫いている。その姿勢と質の高い仕事で支持され、着実に実績を伸ばしている会社である。